

令和5年度芽室町総合保健医療福祉協議会「第2回高齢者・介護部会」 要旨

議題	芽室町の現状と基本目標について
日時	令和5年7月26日(水) 午後6時30分から7時30分まで
出席委員数	8名 (全委員)
2 介護保険認定からわかる傾向…資料1－1、5ページ下段 (1) ④新規要支援・要介護認定者の要介護度別分布 新規要支援認定者の割合を令和3年度と平成24年度で比べると低く抑えられているのに対し、要介護1認定者の割合は増加しています。<u>これは、身体機能や認知機能が低下しつつも、身の回りのことを自分で行い、定期的なサービスを必要とするまで自立した状態で日常生活を送れているものと考えます。</u> <u>意見①</u> 「これは、身体機能や認知機能が～ものと考えます」と考察していますが、そのような方ばかりではないと認識しています。例えば、もっと早い時期に介護保険を申請していれば要支援認定の期間が長く続き、介護予防につながると思います。 ⇒回答 介護保険の申請については、ご本人やご家族の合意をもとに進めています。また、下線部の考察については下記のとおり変更いたします。 「要介護1になると認知症の割合が増えることから、生活上の不便が生じて申請に至ったと考えられます。関節疾患等だけでなく認知症の発症を視野に入れた取り組みが必要です。」 6 高齢者を取り巻く状況のまとめ…資料1－1、24ページ (3) ② 住まいに関する住民のニーズ 住民のニーズである「今の住居で暮らす」ためには、家族以外にも高齢者福祉施策と介護保険サービス、<u>住民による支え合い</u>を円滑に提供できる体制が必要です。 <u>質問②</u> 住民による支え合いとは、どのようなことですか？	

⇒回答

ちょこっとサービス（生活支援体制整備事業）や除雪サービス事業など、担い手として住民に協力いただくことを意図しています。わかりにくい表現になっているため、下記のとおり具体的な事業名を追加します。

「住民による支え合い（除雪サービスなど住民同士をつなぐ仕組み）」